

令和4年度 第2回 学校関係者評価委員会 記録

1 日 時 令和4年12月6日（火） 午後1時50分～午後3時30分

2 場 所 会議室

3 出席者 桐原委員 石原委員 田代委員 谷下委員 猩々委員
校長 教頭 事務長 教務主任 生徒指導主任 進路指導主任
保健主任 農場長 農林技術科主任 生活情報科主任

4 会 順（進行：教頭）

(1) 校長あいさつ

(2) 協議

ア 学校関係者評価委員会

- ・教務部・生徒指導部・進路指導部・保健部・各学科から資料等による説明。
- ・学校評価結果について教頭から説明。

イ 信頼される学校づくりのための委員会

- ・不祥事防止対策についてこれまでの取組を教頭から説明。
- ・外部評価委員からの意見は特になし。

イ いじめ防止対策委員会

- ・アンケートや職員研修等いじめの未然防止対策について生徒指導主任から説明。
- ・外部評価委員からの意見は特になし。

(3) 質疑応答・意見交換

ア 質問

- ・欠席や遅刻が多いようだが、学校はどのような指導をしているのか。
- ・公開授業を参観された方の感想はどうだったか。
- ・進路指導について、昨年度と内定・合格の内訳が大きく異なっているが、何か理由があるのか。
→各部からそれぞれの質問への回答があった。

イ 外部評価委員からの意見

- ・生徒が活躍している姿を拝見し、頼もしく思った。
- ・エアコンが設置されて良かった。
- ・学校評価の部活動に関する質問項目は、今年度改善され感謝している。
- ・小中学校の運営委員も務めており、学力低下が話題になっている。ただし、個人的にはあまり学力にこだわりすぎる必要はないと思う。
- ・農林館の販売の時に大きな声であいさつをしてくれてうれしい。一方、自己紹介の声が小さい生徒や電卓が使えない生徒もいるので指導が必要だと思う。
- ・学力問題は高校だけの問題ではない。家庭教育も大いに問題がある。
- ・文武両道の取組も重要である。

- ・北海道研修（農業高校生の先進的農家等実践研修）への参加は素晴らしい。研修等に行くことで単位習得ができるような仕組みは作れないのか。
- ・新聞記事に掲載された不祥事案を残念に思う。伊佐農林高校から不祥事が出ないようにしてほしい。
- ・日頃から伊佐農林の生徒を見る機会が多いが、通学状況は以前に比べ良くなってきていると思う。